

📷 第42回函南町駅伝大会  
6区間をタスキでつなぐ



▲農村環境改善センター前をスタートする選手

2月4日、町内で「第42回函南町駅伝大会」が開催されました。

駅伝大会には、一般の部27チーム、中学生男子の部16チーム、中学生女子の部18チームの計61チームが参加しました。

農村環境改善センター前をスタートし、丹那盆地周辺の山間地や柏谷公園付近の市街地を駆け抜けて、函南町文化センターのゴールを目指して、6区間21.3kmをタスキでつなぎました。

選手たちの力強い走りに、沿道からたくさんの声援が送られました。

📷 外国人と親睦を深める  
スマイルパーティーを開催

2月4日、函南町保健福祉センターで函南町都市交流協会主催「スマイルパーティー」が開催されました。

同パーティーは、外国人と親睦を深め異文化交流を図ることを目的に、平成11年から行われ、町内外から約25人（中国、アメリカ、ペルー、イングランド、ウクライナ、シンガポール、インドネシアなど）を含む約80人が参加し、自己紹介やパフォーマンス、食事、ゲームなどを楽しみました。

自己紹介やパフォーマンスでは、出身国、職業、日本の印象・好きな食べ物、自国の歌などを披露し会場を盛り上げました。



▲自己紹介や日本の好きなど話す参加者

📷 オープンから294日で  
道の駅来場者100万人達成



▲記念すべき100万人目の来場者の室岡さん一家とマモリくん

2月18日、伊豆ゲートウェイ函南がオープンして294日で来場者100万人に達成し、記念式典が行われました。

記念すべき100万人の達成者は、室岡和秀さんの4人家族（裾野市在住）で関係者とくす玉を割り、函南ブランドの詰め合わせなどの記念品を手渡しました。室岡さんは、「とても驚いたが嬉しい。同施設へは初めてで、前から気になっていた」と話してくれました。

記念式典後には、飛龍高校和太鼓部の演奏やシンガー・ソングライター yosu さんのミニライブ、SBS ラジオ「ランキングパラダイス」の公開収録などが行われ会場を盛り上げました。

📷 幼稚園、小・中学校の7教諭が受賞  
教育奨励賞授与式



▲渡邊教育委員長から受賞者へ賞状が手渡されました

1月23日、函南町役場で「平成29年度函南町教育奨励賞」授与式が行われました。

同賞は、町内の幼稚園、小・中学校の教諭の研究意欲と資質の向上を目的に行われ、授与式には教育委員や教育奨励賞検討委員など約33人が出席しました。

賞状・記念品授与の後、受賞者がこれまでの教育実践のまとめとして、それぞれの研究概要と成果および課題を発表しました。

📷 頂点目指してボールを蹴り込む  
PK フェスティバルで親睦

1月28日、かなみスポーツ公園で「第15回かなみサッカーPKフェスティバル」が開催されました。

PKフェスティバルには、小学生以下のキッズの部から一般の部まで6部門に町内外から91チーム約500人が出場し、頂点を目指してボールをゴールに蹴り込みました。

同大会は、PKを通じてサッカー競技の振興と親睦を図ることを目的に開催。参加者はシュートの結果に一喜一憂し、ゴールが決まるとチーム全員で祝福していました。



▲ボールをゴールに蹴り込む参加者

📷 かなみ知恵の和館  
開館5周年と70万人達成記念



▲関係者とともにくす玉を割り、入館者70万人達成を祝いました

1月31日、かなみ知恵の和館で開館5周年と入館者70万人達成記念式典が行われました。

記念すべき70万人の達成者は、長谷川園枝さん、林千枝さん、侑汰くんの親子3世代で、関係者とくす玉を割り、記念品を手渡しました。林さんは「とてもきれいで子どもたちと一緒に遊びやすい施設。これからも利用したい」と話してくれました。

記念式典では、川勝平太静岡県知事の記念講話のほか、絵本の読み聞かせ、親子ふれあい遊びなどのイベントが行われました。